

事業概要説明シート

事務事業番号 30730

事務事業名	保健事業		
事業開始年度		担当部署	国民健康保険課

根拠法令	国民健康保険法第74条、第82条、第86条、第104条、国保法に基づく保健事業の実施に関する指針(厚生労働省指示)
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> その他()
目的 (何のために)	被保険者の健康増進と医療給付費等の削減を目的とする。
対象 (誰・何を対象に)	枚方市国民健康保険の被保険者が対象。
事業内容	健康増進の意識啓発のため、健康管理ファイルなど啓発グッズの配布、骨密度測定や健康相談などを行っている。
類似事業	全国の市町村で実施されている。
事業の必要性	保健事業は国民健康保険法により、疾病の早期発見による重症化防止や地域全体の衛生・保健向上を図るため、健康増進のための必要な事業を努めなければならない旨定められている。

コ ス ト		H22年度決算		H23年度決算		H24年度当初予算	
		従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費
正職員	0.60人	5,016千円	0.60人	4,955千円	0.60人	4,819千円	
再任用職員		0千円		0千円		0千円	
非常勤職員等	0.70人	936千円	0.69人	1,050千円	0.70人	1,235千円	
人件費計(A)		5,952千円		6,005千円		6,054千円	
直接経費(B)		41,072千円		36,132千円		28,845千円	
総事業費(A+B)		47,024千円		42,137千円		34,899千円	

財源内訳		H22年度決算		H23年度決算		H24年度当初予算	
国庫支出金		7409千円		8,176千円		3,150千円	
府支出金		10227千円		11,304千円		12,520千円	
受益者負担 (使用料等)		23436千円		16,652千円		13,175千円	
その他							
一般財源		5,952千円		6,005千円		6,054千円	

平成23年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容		金 額
	総合健康指導事業経費(消 9,450円 通 1,124,955円 委 2,218,335円)		3,353千円
	高齢者健康指導事業経費(消 0円 通 1,625,130円 委 2,462,250円)		4,087千円
	病気予防啓発事業経費(消 3,219,420円 印 78,500円)		3,298千円

事業概要説明シート

事務事業番号 30730

事務事業名	保健事業		
事業開始年度		担当部署	国民健康保険課

	活動指標もしくは成果指標	単位	H22年度	H23年度	H24年度(見込み)
活動実績	① 健康管理ファイル(40~60歳対象)送付	冊	6,110	5,769	6,000
	② 健康管理ファイル(65・70歳対象)送付	冊	6,696	8,334	9,000
	③ 骨粗しょう症予防教室開催	回	2	2	2
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 事業費/冊数	円	582	549	507
	② 事業費/冊数	円	561	490	507
	③ 事業費/教室参加者 (H22:287人、H23:252人)	円	1,463	833	-

成果目標 (目標とする成果)	疾病の早期発見による重症化防止や、健康増進の意識啓発を行い、地域全体の衛生・保健向上を目指す。				
-------------------	---	--	--	--	--

比較参考値 (他自治体での事業の例など)	大阪府国保事業充実強化推進協議会発行の「新・国保3%推進運動実施状況」の冊子により、府下各市町村の保健事業の実施内容を把握。				
-------------------------	--	--	--	--	--

特記事項	総合健康指導・高齢者健康指導事業経費は「健康管理ファイル」の発送に伴うものであり、発送することで特定健康診査などの啓発となるなど、数字では測れない効果がある。また、病気予防啓発事業は啓発冊子の購入配布であるが、数字での効果測定が困難であるものの、一部補助金対象となっている。				
------	---	--	--	--	--

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	改善	特定健康診査・保健指導事業との有機的連携を図っていく。
----------------------------------	----	-----------------------------

一次評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・より効率的に事業を実施する必要があるのでは ・効果の検証が必要では 	
--------	---	--

二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	改善	特定健康診査・保健指導事業との有機的連携を図り、医療費適正化や特定健康診査の受診率向上に向け、長期的な視点での取り組みを行っていく。
----------------------------------	----	--